

# 女性の学び講座Ⅲ—仕事と生活の両立— アンケート集計結果

【実施日】平成29年12月18日（月）

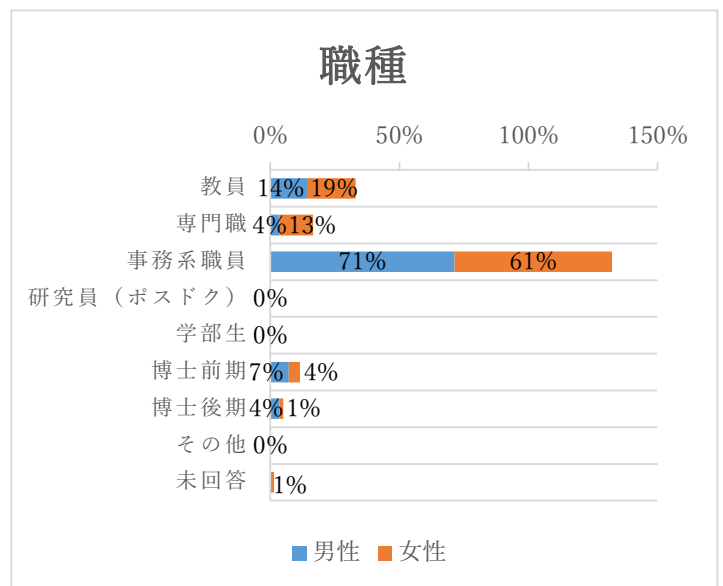
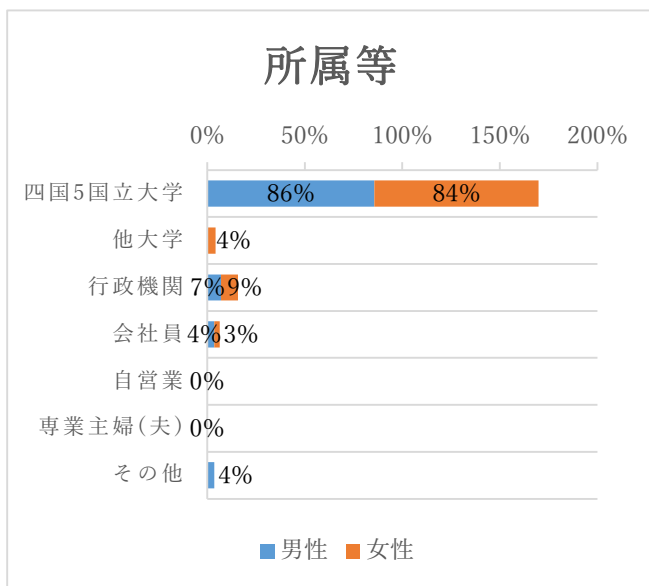
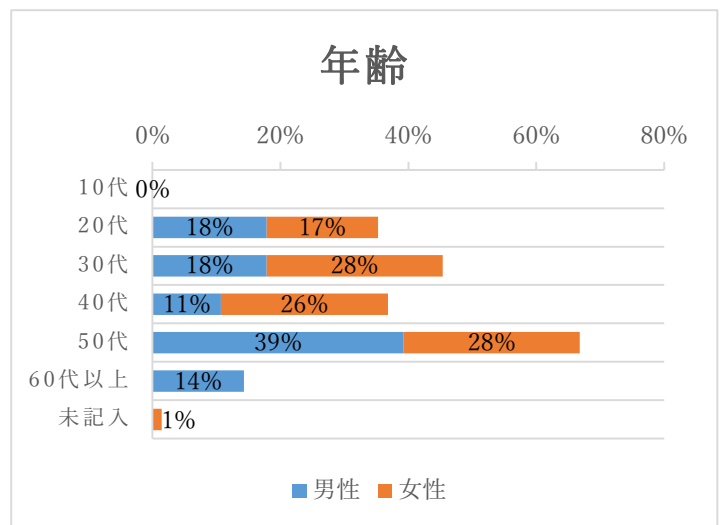
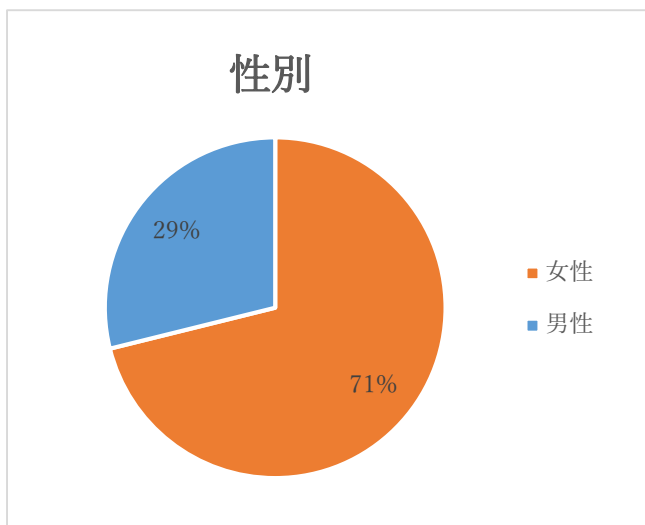
【時間】14：00～15：30

【実施場所】藤井節郎記念ホール

【回答率】（男性）40%

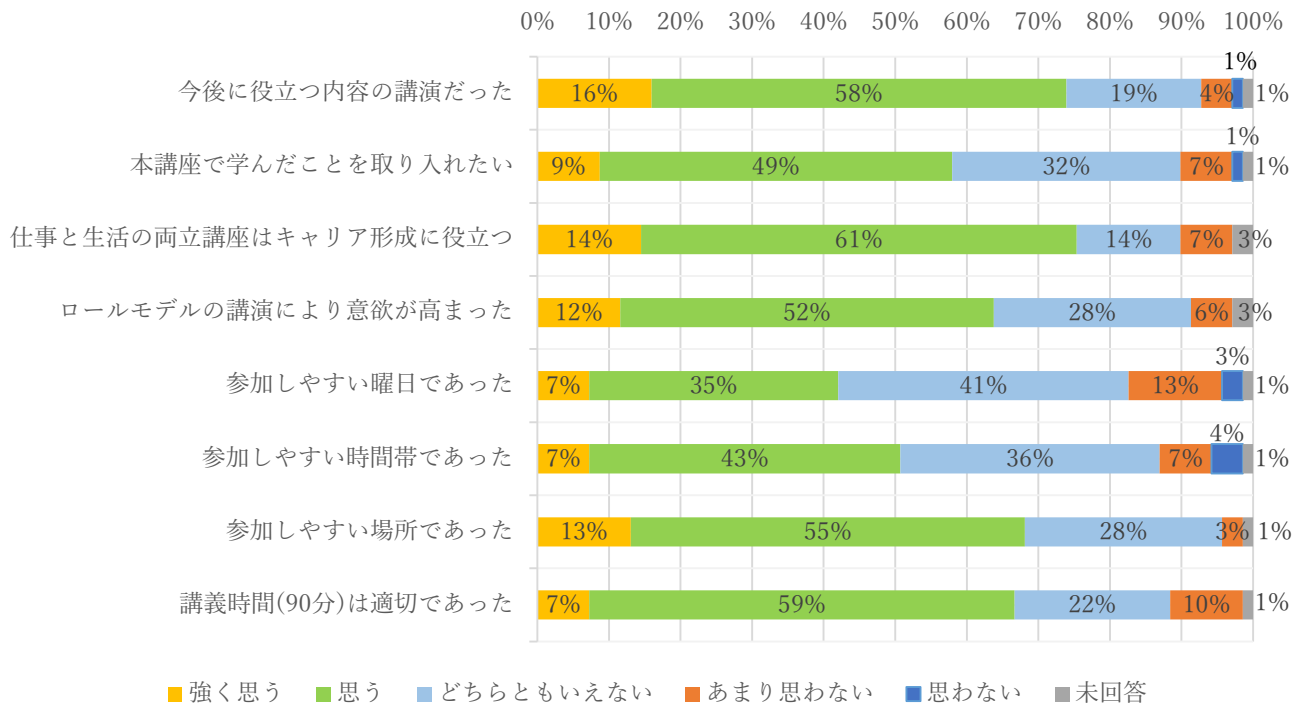
（女性）65%

問1. あなたご自身のことについてお伺いいたします。該当する□にチェックをいれてください。

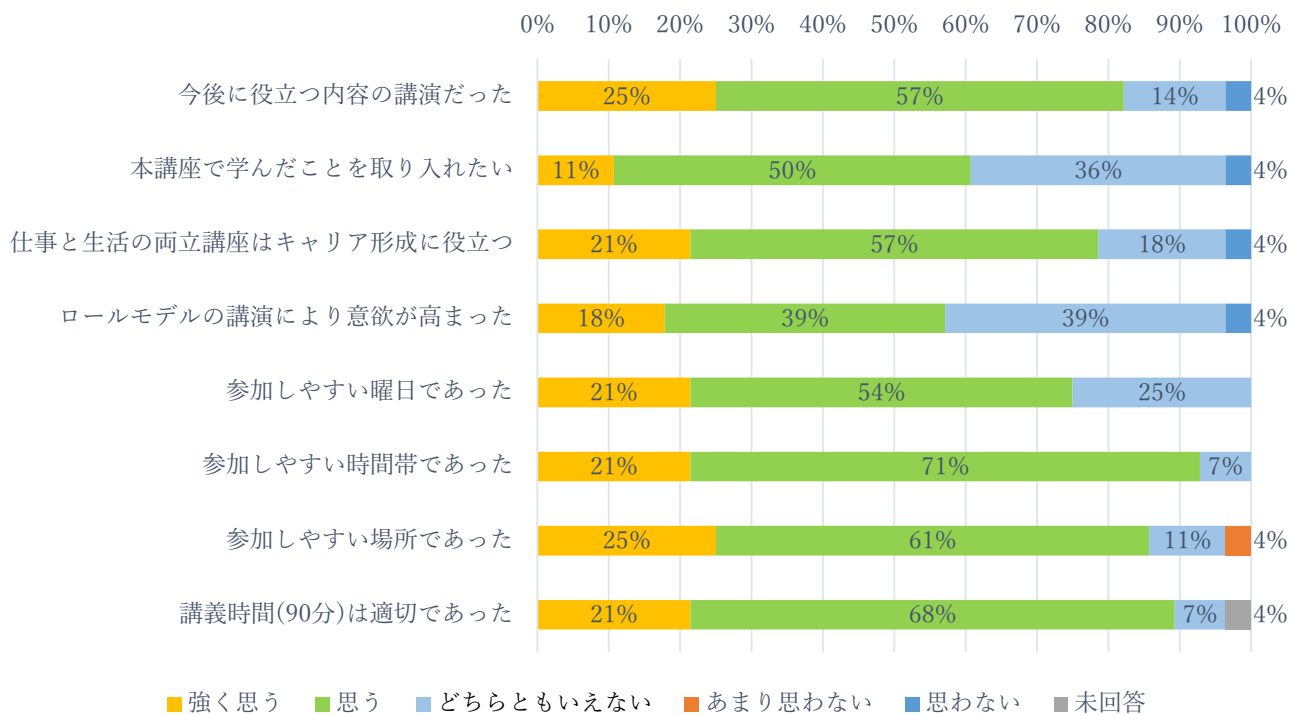


問2. 以下の質問事項について、該当する評価の□にチェックをいれてください。

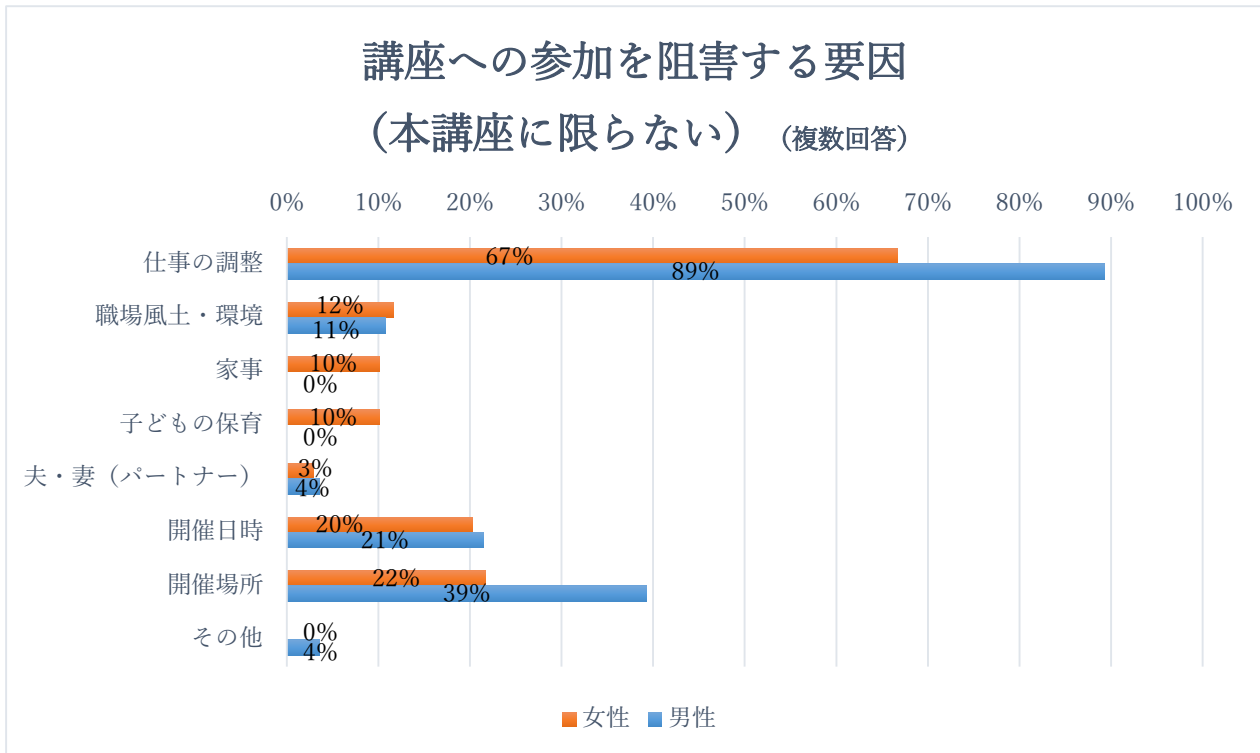
### 評価について(女性)



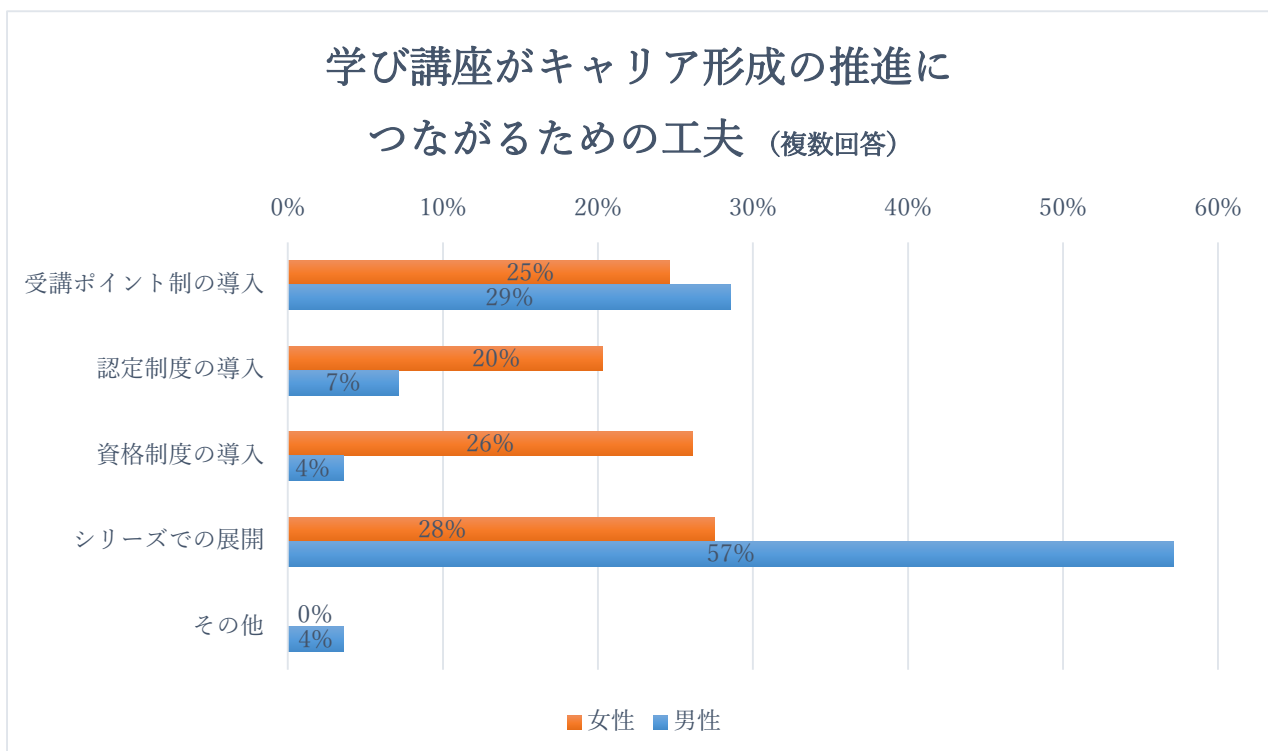
### 評価について(男性)



問3. あなたの学びの講座への参加（本講座に限らない）を阻害する要因はありますか。  
該当するものすべてにチェックしてください。



問4. 学び講座が、キャリア形成の推進に繋がるための工夫として適当と思うものすべてにチェックしてください。



問 5. 本講座に参加して、キャリア形成支援の視点からお気づきの点・ご意見がございましたらご記入ください。

【女性】

- ・遠距離婚の出産・育児については難しい問題だが、同じ地域で仕事ができるようにするなど解決することで研究成果やキャリアアップにつながると考えられるので、組織として取り組むべきだと思う。
- ・質疑にもありましたように、別居やひとり親での家庭生活や育児について、支援のあり方を考える機会が必要と思いました。
- ・原先生が質疑応答で環境がよかったとあったように、たまたまではなくどこに行っても理解の得られる環境づくりが必要である。
- ・女性（既婚）のキャリア形成を支援する場合、夫の理解が不可欠だと本セミナーで強く思いました。女性だけでなく、男性の意識改革が重要だと思います。

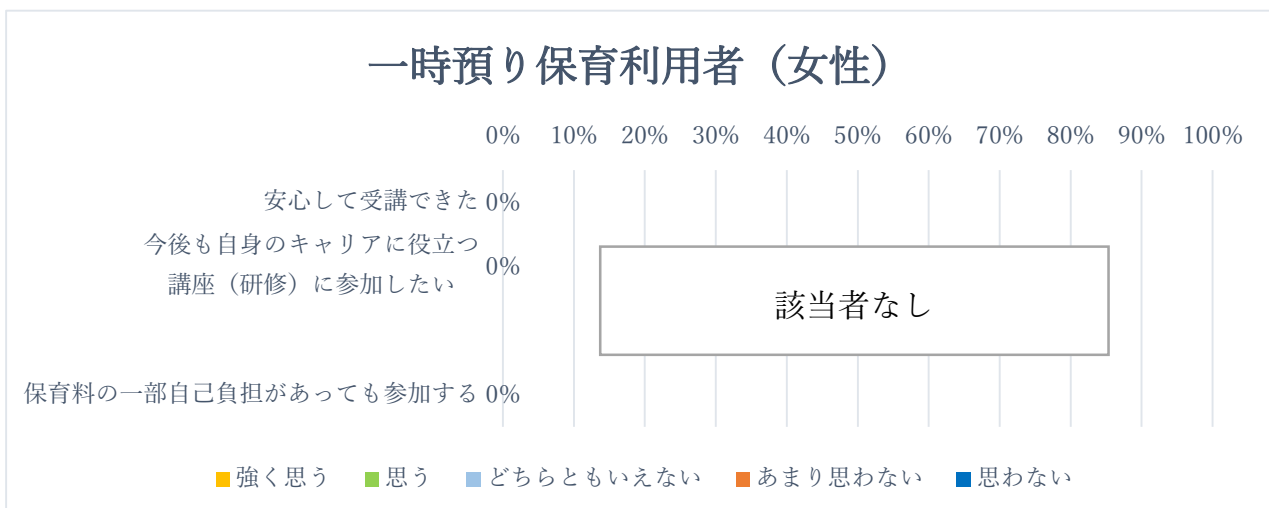
等

【男性】

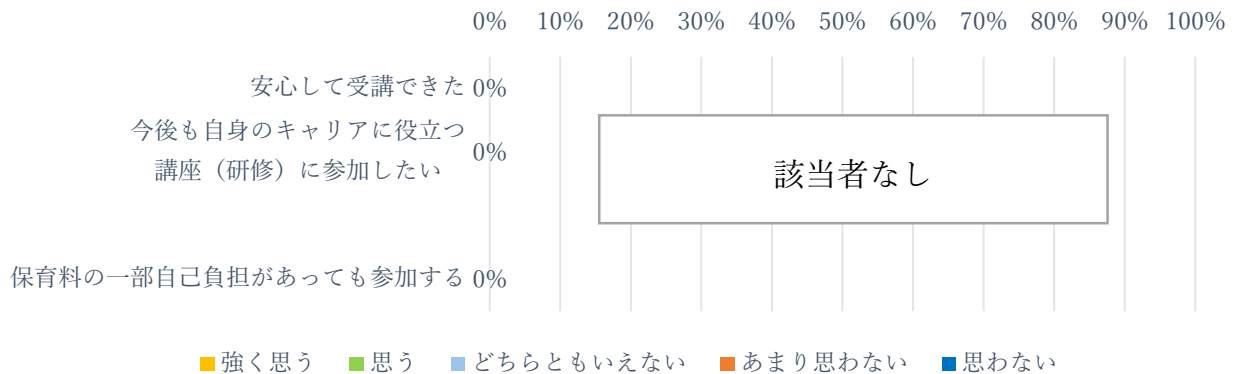
- ・これから女性研究者を目指す大学院生・学部学生がもっと参加できる（する）よう時期や時間帯を考慮しての企画および広報を期待します。
- ・育児後の復職が困難な実を改善すること。

等

問 6. 一時預かり保育を行なわれた方にお伺いします。



## 一時預かり保育利用者（男性）



問 7. 何かお気づきの点、上記目的を達成するために有用と思われる企画などがありましたらご記入下さい。

### 【女性】

- ・女性にとってキャリアは必要だと思うが、責任をもった分、家庭等に影響がでる可能性がある（家庭の業務は女性がする方がやはりまだ多いため）。国全体の価値観の変革が必要だと感じる。
- ・端の方の席はスライドがみにくいため、両サイドにあった画面も使用してほしい。

等

### 【男性】

- ・多様な働き方促進のためのシンポジウム、ディスカッションの機会を提供していただけると大学での働き方も少しずつ変わっていくのではないかと期待しています。
- ・働くための環境作りが重要であると感じた。今後配慮すべきと思う。

等